



木村 匡司

帰ってきた!



知らなきゃ損する

# 歯のはなし

羽生市木村歯科医院HPにて  
バックナンバー掲載中!!

## ⑩6 番外編 新型コロナウイルス2

コロナ最前線で戦っている医療関係者の方に敬意を表します。当院も自粛しながらも戦って参りました。一部の遊技場で営業する所がある中、不要不急の治療は後回しとされたのが歯科治療ですが、歯科治療は不要不急でしょうか？痛みが出ていないから今は我慢だったのででしょうか？

結論は違いました。特に予防歯科は口腔内をクリーニングでメンテナンスする事で新型コロナウイルスにも負けない免疫を作るのです。元々、風

邪やインフルエンザ、エイズ、B型肝炎も全てウイルスです。それらが今でも蔓延している中、「コロナだから」という事ではなく、免疫力があり健康で居られれば、たとえ病にかかったとしても死に至る事は少なくともと考えています。

新型コロナウイルスによる死亡数は約1000人(5月現在)ですが、毎年インフルエンザでは死者は3000人と言われています。日本は先進国では有休消化率や夫が家事をしない国として最下位の

中、毎年の自殺者は約2万人と世界でもまれにみる多さでありコロナも含め問題は山積です。コロナを機にむしろ良くなる方向に行くきっかけになってほしいものです。

とかく健康にお金をかける事が死を前にしないといけないのが日本です。仕事に投資、生活に投資、家に投資、車に投資、家電に投資とかはしますが、自分に投資は服や食べ物にとどまり健康に投資は働き盛りでは程遠く、引退してから健康に気を使

で体を酷使用する人生なのです。私もそうでした。コロナは治っている人、軽度で済んだ人、かかっていない人などが人口比率から見たら大半ですが、テレビでよく見る身近な有名人が亡くなった事などから恐怖の伝染病となってしまう

た。私たちが今できるのは消毒や3密を避ける事などですが、これを機に自分の健康に投資する事を考えてみませんか？  
歩いて噛める健康寿命が長くなるように、まずは歯を守る予防から体の

免疫力をつけていきましよう。一昔前は健康にお金を使う事は贅沢と云う感じを受ける時代でした。心のリフレッシュとしての旅行でさえ「仕事を休んでまで旅行？」などと言われましたが、働き方改革で有給休暇消化などでも今は変わってきています。今まで一生懸命働いた自分の体を大事にして健康への投資が恥ずかしくない時代が来たのです。噛めない方は噛めるように、最新の義歯は驚くほど噛めるようになります。

は歯を守る予防から体の